

農研速報

令和6年8月30日発行

茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7212 FAX 029-239-7306

生育状況(8月26日現在、水戸市)

県名 (試験場所)	品種	生育の状況	問題点	これまでに講じた対策及び今後の方針	備考
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ べにはるか	<p><u>気象概況:7月25日~8月26日(直近5カ年の平年値との比較(水戸地方気象台観測値))。</u> 上記期間の平均気温は28.3℃で、平年(27.2℃)より高かった。 降水量は171mmで、平年(163mm)並だった。 日照時間は228時間で、平年(234時間)並だった。</p> <p><u>生育概況:令和2年度より株間を25cmから35cmに変更した。なお、両品種ともに、平成31年度から令和5年度の5カ年の平均値を平年値として記載した。</u></p> <p>地上部の生育 つる重は平年値に対して「ベニアズマ」、「べにはるか」ともにかなり重い。 地下部の生育: 「ベニアズマ」の株あたり個数、一個重は平年並みであり、総いも重は平年並だった。また、「べにはるか」の株あたり個数は平年並、一個重はやや重い、総いも重は平年並だった。 7月下旬調査以降、平年並以上の降雨量、日照時間、気温であったため、順調に生育している様子が見られた。一方、今後、台風や台風起因する集中的な大雨により生育に悪影響を及ぼすことが懸念される。ナカジロシタバ等の害虫発生については、薬剤散布により抑制されている圃場がみられるものの一部圃場では再度発生が増えている。挿苗以降、気温の高い日が続いているため引き続き注意が必要と考えられる。</p>	特になし	病虫害、特にナカジロシタバの発生に注意し、適宜防除を行う。	

表 生育調査(挿苗後102日、8月26日調査)

品種	つる重			1株当たり塊根数			塊根1個重			総いも重			上いも重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	509	126 (404)	142 (357)	5.3	81 (6.5)	103 (5.1)	142	118 (120)	98 (144)	213	95 (223)	96 (221)	204	95 (216)	96 (213)
べにはるか	584	136 (429)	163 (358)	5.8	101 (5.7)	99 (5.8)	128	99 (129)	106 (120)	210	100 (210)	99 (212)	206	103 (200)	101 (203)

()内は前年または平年の数値。平年値は平成31~令和5年(5カ年)のデータの平均値(令和2年より株間を25cmから35cmに変更)。

塊根は直径3mm以上のもの、上いも重は一個50g以上のものとした。

挿苗日:5月16日、黒マルチ栽培、栽植密度:286株/a(畦間100cm×株間35cm)、施肥量(kg/a):N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0

農研所内圃場における生育状況 (8月26日撮影)



ベニアズマ



ベにはるか